

<p>基本方針3</p>	<p>県内市町村立図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。</p>									
<p>重点目標3</p>	<p>県内公立図書館等との連携の強化</p>									
<p>重点取組</p>	<p>協力貸出・協力レファレンスの利用促進と研修事業の推進</p>									
<p>評価指標</p>	<p>協力レファレンス処理件数（県内公立図書館等からの事項調査処理件数）</p>									
	<p>27年度末</p>	<p>28年度末</p>	<p>29年度末</p>	<p>30年度末</p>						
<p>目標値</p>	<p>—</p>	<p>900件</p>	<p>950件</p>	<p>1,000件</p>						
<p>実績値</p>	<p>808件</p>	<p>845件</p>	<p>604件</p>	<p>1,039件</p>						
<p>重点取組の評価</p>	<p>市町村立図書館等職員の多く集まる研修会で「図書館協力レファレンス掲示板」の説明・チラシ配布・実習などを実施したことや、協力担当者会・図書館新任職員研修会における協力業務の説明、「図書館協力ハンドブック」等マニュアル類の整備などにより、件数は1,039件で、目標値の104%（前年度実績比40ポイント増）であった。協力レファレンスに対する満足度は、4.8（5段階評価）と高評価であった。</p> <p>一方、協力貸出点数は、39,018点で減少（前年度実績比11%）している。平成30年度においては、システム更新時の貸出停止の影響等が一因と推測される。</p>			<table border="1"> <tr> <td>28年度</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>4：目標に達している 3：目標の80%に達している 2：目標に至っていないが、一定の進捗が見られる 1：目標達成に向けた進捗が見られない</p>	28年度	3	29年度	2	30年度	4
28年度	3									
29年度	2									
30年度	4									
<p>行動計画実施状況・成果</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 県内公立図書館等を対象とした協力レファレンスサービスの利用促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館等職員の多く集まる研修会にて「図書館協力レファレンス掲示板」の説明やチラシを配布するとともに、市町村立図書館間で相互調査できる運用を開始し、研修会で実習を行うなど利用促進を図った。（6回）</li> </ul> </li> <li>2 県内公立図書館との円滑な協力業務実施のための協力担当者会等の継続開催                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力業務の実務的な課題に対応するため、図書館協力担当者会と公民館図書室実務担当者会を開催した。（3回）</li> <li>・相互貸借初任者に理念と実務を説明するため図書館新任職員研修会において「図書館協力・相互貸借について」を実施した。</li> </ul> </li> <li>3 図書館協力業務を円滑に実施するための県内公立図書館等を対象としたマニュアル類の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館協力業務を円滑にするツールとして「図書館協力ハンドブック」を作成し、図書館協力担当者会で説明した。</li> </ul> </li> <li>4 県内公立図書館等職員向け研修事業の効果的なプログラムの検討と実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内公共図書館職員向け研修事業を開催した。（延べ38回、1,960人）</li> </ul> </li> </ol>									
<p>総合評価 （平成28年度～平成30年度 成果・課題）</p>	<p>「図書館協力レファレンス掲示板」のチラシ配布や実習など、研修会等で利用を促す広報を行うとともに高等学校図書館研究会や図書館協力担当者会等でレファレンスサービスの広報を行ったことにより、協力レファレンスについて周知することができた。</p> <p>また、図書館協力担当者会を定期的に開催し、図書館新任職員研修会において「図書館協力・相互貸借について」を実施し、図書館協力ハンドブックの内容を説明、情報交換を行い、県内図書館等資料によるより円滑な協力・相互貸借業務を促進した。研修事</p>									

【重点目標3 重点取組評価シート】

平成30年度末

	<p>業は、基礎から社会状況に応じた実務まで、図書館運営に効果的なプログラムを企画・実施した。</p> <p>昨今のインターネットの普及により、高校でも授業にスマートフォンを活用し始めるなど、年代を問わずインターネットで必要な情報を得られる環境が充実することなどにより、今後協力レファレンス件数が大幅に増加する要因は見い出せないが、市町村立図書館職員・学校図書館職員等や利用者に向け、インターネットの検索だけでは回答が出ない事項を調査できるレファレンスの利点を強調したより細かい広報を行っていく。</p> <p>協力貸出点数は、近年漸減傾向にある。減少原因は複合的な要因が推測されるが、今後は、市町村立図書館との蔵書構成の役割分担等についてより広報するなどして、市町村立図書館を通じた県立図書館資料の利用拡大を図る。</p>		
参考指標 (事業統計)	28年度末	29年度末	30年度末
指標1	図書館協力レファレンス掲示板処理件数		
実績値	52件	56件	51件
指標2	協力貸出点数 (市町村立図書館、大学・高校、県外)		
実績値	45,776点 (43,531、1,215、1,030)	43,884点 (41,604、1,316、964)	39,018点 (36,881、1,407、730)
指標3	図書館資料搬送点数		
実績値	714,440点	712,413点	711,319点
指標4	研修会開催回数、参加者数		
実績値	34回、1,651人	32回、1,354人	38回、1,960人
参考指標 (満足度)	協力レファレンスに関する意見聴取		
実績値	満足度 5 (5段階評価)	満足度 4.9 (5段階評価)	満足度 4.8 (5段階評価)

参考 (丸囲み数字は行動計画 No.)

重点取組に対応する行動計画	○：計画 ●：実施 →：継続	H28	H29	H30
⑯【県内公立図書館等を対象とした協力レファレンスサービスの利用促進】	・県内公立図書館、図書館類縁機関、大学・高校図書館に対して、レファレンスサービスを支援する「図書館協力レファレンス掲示板」などの活用を促すとともに、受付・回答の迅速な処理に努める。	○●	→	→
⑰【県内公立図書館等との円滑な協力業務実施のための協力担当者会等の継続開催】	・協力業務の実務的課題を協議・検討する「図書館協力担当者会」、協力業務のガイダンスをする「公民館図書室等実務担当者会」を定期的に開催する。	●	→	→
⑱【図書館協力業務を円滑に実施するための県内公立図書館等を対象としたマニュアル類の整備】	・図書館協力ハンドブック (公立図書館向・高校図書館向) の作成 (改訂) を継続する。	●	→	→
⑲【県内公立図書館等職員向け研修事業の効果的なプログラムの検討と実施】	・経験年数に応じた職員研修及び県内図書館のニーズを踏まえたトピック研修について、効果的なプログラムを検討し実施する。	●	→	→